



競泳女子200平泳ぎで世界切符

今井選手「レベル上げる」

県庁訪問

今月東京で行われた競泳の日本選手権女子200メートル平泳ぎで連覇を果たし、6年ぶりに世界選手権(7月・福岡市)の代表入りを決めた今井選手(22)はバ

大森康宏副知事に優勝を報告した今井選手(左)は県庁ロ―HDが27日、県庁に大森康宏副知事を訪ね、さらなる飛躍へ決意を語った。

今井選手は強みの最終盤でペースを上げてトップに躍り出ると、自己ベストの2分22秒98を記録。日本水連の選考基準を満たし、2017年大会以来の代表に選ばれた。

県庁では大森副知事に活躍をたたえられ、「2分23秒を切ることを目標にしていたのでうれしい」と笑顔で報告。一方、23日にはロシア選手が同種目で2分17秒55の世界新記録を樹立。「世界との差も感じる。もっともっとレベルを上げた」と成長を誓った。

(浜田悠)